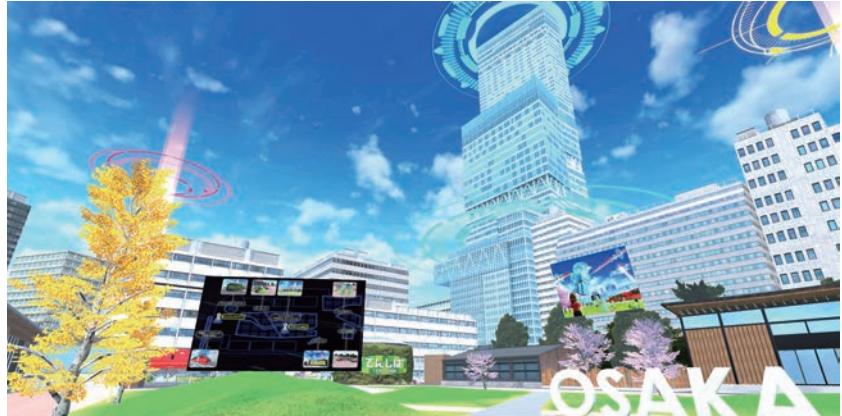


## TOPICS 01 メタバース空間「バーチャルあべのハルカス」オープン

**近** 鉄不動産は、近鉄グループのリソースが結集した「あべのハルカス」を舞台に、メタバースの分野で日本のトップランナーであるクラスター株式会社と連携し、「バーチャルあべのハルカス」を3月、オープンしました。オープニングにあたり、3月29日（水）に、完成発表会を開催しました。



▲「バーチャルあべのハルカス」てんしばエリア

「バーチャルあべのハルカス」は、近鉄不動産がリアルで運営するあべのハルカスと、大阪市より管理運営を請け負う天王寺公園エントランスエリア「てんしば」をメタバース上に構築したものです。「バーチャルあべのハルカス」のエントランスの役割を担う「てんしばエリア」、近鉄グループ4社（近鉄不動産、近畿日本鉄道、近鉄百貨店、近鉄・都ホテルズ）のブースが集い、それぞれの事業に応じた取組みや情報発信を行う「17階ミドルフロア」、360度に広がる夜景やイベントが楽しめる「展望台エリア」の3エリアで構成されています。

今後、「バーチャルあべのハルカス」を舞台に、リアルとバーチャルが融合した取組みを進めてまいります。さらに、「都市型メタバース」として構築した「バーチャルあべのハルカス」で得た知見を活かして、将来的には「観光型」「郊外型」などのメタバースを構築し、近鉄沿線全体への拡大を図ることで、新たな街づくりに挑戦します。



▲ 17階ミドルフロア



▲ 展望台エリア

TOPICS

## 02

## 大和西大寺駅前に、人と街と緑が交わる商業施設 「Coconimo SAIDAIJI」が誕生

**近** 鉄不動産は、大和西大寺駅の南口駅前広場に面した新規商業施設「Coconimo SAIDAIJI（ここにもさいたいじ）」を4月に開業しました。「人と街と緑が交わる商業施設」を基本コンセプトに、駅前でありながら約1,500m<sup>2</sup>の敷地の中央に芝生広場を設け、芝生広場を囲むように飲食店など多彩な店舗を展開。天然芝の交流スペースや木造の建物など自然素材を使用した環境にも優しいこの施設が、地域の方々の交流拠点として愛され続ける新たなランドマークとなることを目指します。



▲「Coconimo SAIDAIJI」のロゴ



▲「Coconimo SAIDAIJI」



◀オープニングセレモニーの様子

TOPICS

## 03

## 使用電力の実質100%再生エネルギー化を実現

**近** 鉄エクスプレスは、カーボンニュートラルへの取組みとして、関係会社を含む日本国内の全拠点において使用する電力の実質100%再生可能エネルギー化を図っています。3月に、2,900万kWh分のトラッキング付きFIT非化石証書※1を購入。2022年度電力使用に伴う温室効果ガス・スコープ2のCO<sub>2</sub>排出量約11,600トン分※2を実質ゼロへ削減します。今後も、事業活動における環境負荷の低減に寄与するため、日本国内のみならず、グループ全体でさらなるCO<sub>2</sub>排出量削減に向けた取組みを進めてまいります。



◀FIT非化石証書による再生エネルギーを導入している成田ターミナル

※1 太陽光、風力、バイオマスなどの非化石電源で発電された電気が持つ「非化石価値」について証書化した非化石証書に、電源種や発電所所在地などのトラッキング情報を付与したもの。

※2 各電力会社の調整後排出係数により算出。

## TOPICS 04 観光特急「しまかぜ」が、運行開始から10周年

近畿日本鉄道では、「乗ること自体が楽しみとなる列車」がコンセプトの観光特急「しまかぜ」が3月21日(火・祝)に、運行開始から10周年を迎えました。当日は、“しまかぜバースディパーティ with しまかぜキッズ”を賢島駅で開催。観光特急「しまかぜ」と同じ2013年生まれの子どもたちとそのご家族110人を招待し、大阪難波、京都、近鉄名古屋の各駅から賢島駅までご乗車いただきて、ともに10周年をお祝いしました。観光特急「しまかぜ」は、これからも伊勢志摩への旅に「最高級のくつろぎ」をお届けしてまいります。



▲ 10周年記念オリジナルロゴ



▲ 2013年生まれの子どもたちと賢島駅で誕生日会を開催

## TOPICS 05 「旧生駒トンネル」を活用した オリジナルブランド「生駒隧道」を立ち上げ

ア ド近鉄は、近畿日本鉄道が保有する旧生駒トンネルの環境特性を活かし、生産者に生産場所として提供、生産された商品にオリジナルブランド「生駒隧道」の商標の使用を認めるブランドビジネスに参入しました。旧生駒トンネルは、気温や湿度が年間を通じて安定しているという環境特性があり、その特性を活かした生産場所としての活用を探ります。近鉄は、沿線価値向上のため、生駒山エリアにおいて「レトロ」をテーマにした地域ブランディングによる活性化に取り組んでいます。その一環として旧生駒トンネルの有効活用により、ブランド価値の向上を図ろうと考えています。今後、旧生駒トンネルを利用する生産者を広く募り、「生駒隧道」ブランドを幅広く展開してまいります。



▲「生駒隧道」ブランドロゴマーク



▲旧生駒トンネル

## TOPICS 06 脱炭素社会に向けた取組みとしてEVタクシー、EVバスを導入

**名** 古屋近鉄タクシーでは、脱炭素化に向けて、EV（電気自動車）タクシーを10台導入。蟹江営業所に充電設備を設置して、4月から運行を開始しています。導入にあたっては「タクシー産業GXプロジェクト」に参画し、同プロジェクトを通じて「グリーンイノベーション基金事業」（以下GI基金）の支援を受けています。GI基金の支援によるEVタクシーの導入は、愛知県で初めてです。2050年のカーボンニュートラル実現に向けて積極的に取り組み、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



▲ EVタクシーの車両イメージ（名古屋近鉄タクシー）

**奈** 良交通では、奈良県内の公共交通におけるさらなる環境負荷の低減や脱炭素化に向けた取組みの一環として、県と連携し、EVバス2台を導入して3月から運行を開始。県内初となるEVバスの本格的導入となりました。



▲ 奈良交通が導入した小型EVバス車両

奈良交通  
EVバス  
運行路線

- 「ぐるっとバス」奈良公園ルート（土日祝）
- 「ぐるっとバス」若草山麓ルート（土日祝）
- 郡山若草台線（平日）

**近** 鉄バスでは、これまで2路線で運行していた小型EVバスに加え、大阪上本町駅と大阪阿部野橋駅（あべのハルカス）を結ぶあべのシャトル線などの3路線で、3月、大型EVバスの運行を開始しました。大阪・関西万博などの国際的なイベントに向けて、地域の環境意識の向上や脱炭素化への機運醸成にも貢献してまいります。



▲ 近鉄バスが導入した大型EVバス車両

近鉄バス  
EVバス  
運行路線

- あべのシャトル線
- 東大阪病院線
- 近畿大学線
- 警察病院線
- 茨木線阪大系統

## TOPICS 07 フランチャイズ事業をさらに拡大し、 本格的にレストラン事業へ参入

**近** 鉄百貨店は、中期経営計画（2021-2024年度）の基本方針のひとつに「百貨店の強みの収益事業化」を掲げ、フランチャイズ事業の強化に取り組んでいます。株式会社ベビーフェイスとフランチャイズ契約を結び、4月には、あべのハルカス近鉄本店にある日本最大級のレストラン街「あべのハルカスダイニング」14階に、レストラン「ベビーフェイス スカイテラス あべのハルカス店」をオープンしました。本格的なレストラン事業を手掛けるのは初めてとなります。今回のオープンにより、近鉄百貨店のフランチャイズ事業は20業種となり、今後は近鉄百貨店各店へ展開してまいります。



▲ビバレッジバー



▲店舗外観

## TOPICS 08 周央サンゴ×志摩スペイン村コラボイベントを開催

**志** 摩スペイン村では、ANYCOLOR株式会社が運営する「にじさんじ」所属のバーチャルライバー「周央サンゴ」（愛称サンゴちゃん）を「志摩スペイン村バーチャルアンバサダー」に任命し、テーマパークとホテル志摩スペイン村にてコラボイベントを期間限定で開催しました。本イベントは各メディアでも取り上げられ、期間中は、東京の渋谷や新宿などの屋外大型ビジョンでコラボ企画のCMを流し、イベントを盛り上げました。



▲コラボイベントの告知画面と周央サンゴさん  
©ANYCOLOR, Inc



▲オリジナルグッズを求めるお客さまの待ち列

TOPICS

## 09

### 都ホテル 京都八条客室リニューアル、 一部フロアを先行オープン

都 ホテル 京都八条は、1月から本館6～10階、計398室の客室全面改装を進めています。8月の全リニューアル完了に先立ち、4月20日（木）からは一部フロアを先行オープンしました。「京都文化の玄関口でオトナ時間を。」をデザインコンセプトに、京都駅前の大型ホテルでありながら、喧噪の中で心和ませ、整い、くつろげる空間を演出しています。また、先行オープンに際し、スタッフの制服をリニューアルしました。全リニューアル完了に向けて装い新たなスタッフが、お客様を笑顔でお迎えいたします。



▲京都や和をイメージした  
フロントの制服



▲デラックスファミリールーム

TOPICS

## 10

### 賢島宝生苑「華陽棟」9階 特別フロア「翠景～Suikei～」の営業を開始

賢

島宝生苑は、4月28日（金）から、「華陽棟」9階の12室を改装し、特別フロア「翠景～Suikei～」として営業を開始しました。コンセプトは「和珠（わだま）の海を望む和様の美」。和珠とは、伊勢志摩の名産品・本真珠のことで、直線美の中に、和珠を思わせる曲線をアクセントに、くつろぎの空間を演出しています。1泊2食・夕朝食とも客室内ダイニングエリアでご提供。9階パントリーで料理の仕上げを行うなど、四季折々の食材と出来立ての味わいをよりお愉しみいただけるサービスをご提供します。



▲純和室客室からの朝景



▲純和室タイプ